

市民と未来のために

発行人

仙台市議会議員

青葉区

# 仙台市政報告 伊藤 ゆづた

## 新型コロナウイルス感染症対策 緊急提言

令和2年第1回定例会は、新型コロナウイルス感染症の影響が全国に広がり、仙台市内でも患者が発生する中での、予算審査となりました。予算等審査特別委員会で、感染者の情報公開のあり方について、分かりやすい情報の周知について、区役所等の混雑時の濃厚接触への対策等提言を交え質疑し、仙台市として万全の対応を求めました。仙台市当局として全庁あげて取り組む姿勢が答弁の中で示されました。

(令和2年第1回定例会 予算等審査特別委員会)

新型コロナウイルスに全力で対応することを市に求めた



**実現!**

## 分かりやすい子育て支援 情報発信へ!

仙台市では、令和2年度に子育て支援情報をスマートフォンのアプリで配信する取り組みがスタートします。平成28年第2回定例会の一般質問等を含めて継続して様々な形で提言をしてきた施策が実現をすることになりました。使いやすい、分かりやすいアプリとなるよう引き続き、提言を続けていきます。



## 約600億円!?! 仙台市音楽ホール進め方に 意義あり!!



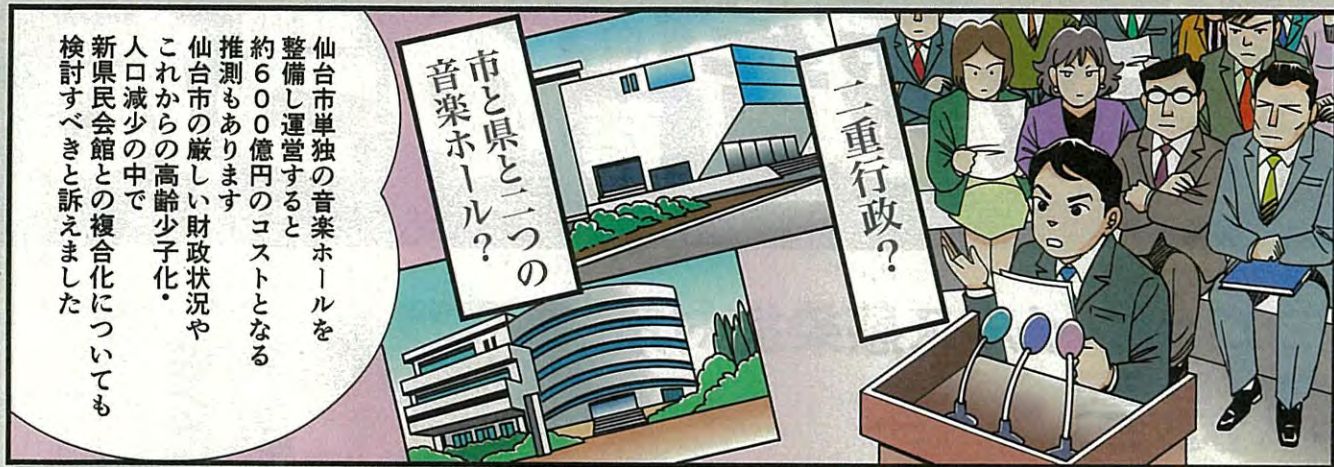
仙台市音楽ホール構想について一般質問を行いました。2回の定例会を通じて、市の独自の需要調査の必要性や、秋田県・市の例も示しながら、県との複合化も含めた共同事業の可能性、総工費やランニングコスト、住民意向調査について質問を行いました。総工費やランニングコスト含めて、他自治体の同様の施設を参考にすれば約600億円かかる施設になる可能性があります。これからの少子高齢化、人口減少の社会の中で、公共施設については改めて市民の理解と丁寧な議論が必要である事を求めました。

(令和元年第1回、令和2年第1回定例会)

県市連携で進む「あきた芸術劇場」







仙台市単独の音楽ホールを整備し運営すると約600億円のコストとなる推測もあります  
 仙台市の厳しい財政状況やこれからの高齢少子化・人口減少の中で  
 新県民会館との複合化についても検討すべきと訴えました



定例会での一般質問・委員会質疑では  
 脱プラスチックに向けての環境政策  
 小中学校での色覚チェックの導入  
 防災減災のための非常用電源設備について  
 …など多岐にわたって政策提言  
 市政のチェックを行いました

伊藤ゆうたは  
 これからも  
 子どもたちの未来に残せる  
 仙台をつくるため  
 議会活動に邁進していきます!

## ついに喫煙室 廃止!

平成29年第3回、令和元年3月定例会等で、厳しく指摘してきた仙台市議会の議会棟の喫煙室が令和2年3月末で廃止されることになりました。昨年の11月の各派代表者会議で一度は存続が決まった喫煙室ですが、「時代に逆行した対応だ」という世論からの批判もあり、廃止が決まりました。健康増進法改正の趣旨や、受動喫煙防止の観点からも廃止されるのは当然です。仙台市議会の喫煙室は、「市議会だけ特別扱いはダメ、議員特権だ」という声も市民からお寄せ頂いていました。これからも、おかしいことは、おかしいと市民の声を市政に届けていきたいと思ひます。



議員特権との声もあった喫煙室がようやく廃止

## 議員報酬削減案 否決!

令和元年第4回定例会で、道路照明灯に係る不適切な事務処理の問題で、仙台市議会として覚悟を示す必要があるという想いから議員報酬削減案を提案しました。残念ながら、賛成少数で否決となりました。道路照明灯問題で職員に実質的求償を求めているので、議会も覚悟を示すべきです。削減案が否決されたので、本来可決によって削減されるはずだった金額については受け取るわけにはいきません。今後、法的な問題を精査し、実質的に受け取らない措置を講じていきたいと思ひます。



伊藤 優太 議員 (市民と未来のために) 議員報酬10万円(2万円×5カ月)の返上を表明  
市議会議員の中で唯一、議員報酬を返上することを表明した。

詳しい一般質問や質疑は

仙台市議会インターネット議会中継

検索

発行会派 市民と未来のために  
市議会会派室 仙台市青葉区国分町3-7-1  
090-7566-5159 (会派代表直通)